

7. 子宮鏡手術予定表

	入院時	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	2日目
	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
安静・活動	病院内自由です			ベッド上で安静にしてください 寝返りほうつことができます 足を曲げ伸ばしすることができます	朝からベッドを起こして座りましょう 日中、病棟内を歩くことができます (始めは看護師と一緒にいきます)	病院内自由です
食事	常食です	夕食を食べた後は絶食です	時～絶飲食です		朝から水分が摂れます 嘔気や嘔吐がなければ 朝～5分粥です 昼～常食です	
清潔	入浴できます	看護師が毛剃りをします その後、入浴してください 子宮口を開く処置があります (処置前に入浴してください)	朝はいつも通り洗顔してください 指輪、義歯、時計、ピアス、コンタクトレンズ、めがね、ヘアピン等は外してください	看護問題 #2. 術後出血 異常な出血が無いか観察させていただきます	体を拭いて着替えをします 尿を出す管が入っているので陰部を洗います 体調がよければシャワーできます	
観察	1日1回、検温をします		手術前に、検温をします	4時間ごとに検温します	6時、10時に検温をします	10時、検温をします
情報の提供	 診断書・証明書が必要な方は、入院中に 正面受付③番窓口	主治医から手術についての話があります 月 日 時 看護問題 #1. 疾患や手術に対する不安 分からないこと、不安なこと	手術は、時 分からの予定です 髪の毛の長い方は、ゴムで2つに結んでください 出発前にトイレを済ませてください 寝衣のまま、歩いて手術室に行きます	手術後、ご家族に手術後の説明があります 看護問題 #3. 疼痛 痛みが軽減できるよう援助させていただきます 我慢せずお伝えください	看護師から退院後の生活についての指導があります(わからないことは聞いてください) 看護問題 #4 腸蠕動の低下 麻酔の影響で腸の動きが悪くなり、お腹が張ったり、ガスが出にくくなったりすることがあります	看護問題 #5 退院後の日常生活の不安 退院後の生活の注意点について説明いたします。 分からないこと、不安なことなど何でもお伝えください
処置	手術までに用意していただくもの ・タオル4～5枚 ・オムツ1個 ・生理用ナプキン ・少し大きめのショーツ ・ティッシュ1箱	20時に浣腸をします。 (便が出たかお尋ねします)	朝浣腸をします(便が出たかお尋ねします) 弾カストッキングを履きます	酸素マスクをします (5時間後～翌朝に外します) 下肢の血流を良くする機械がつきます 尿を出す管が入っています	ベッドの横で立つことができたら外します 歩いたら弾カストッキングを脱ぎます トイレまで歩いたら管を抜きます	術後の診察があります 退院可能です
点滴 内服		21時に下剤(プルゼニド2錠)をお渡しします。必ずお飲みください	朝、を内服してください	持続点滴があります → 点滴終了後、針を抜きます 抗生剤の点滴があります	採血があります 水分開始後、術前に内服していた薬を再開します	
検査		眠れない時は、安定剤があります(常用されている眠剤があればそちらを内服して下さい)				

※これは入院中の基本的な経過をお知らせするものです。退院までの経過には個人差があり、予定が変更になる場合があります。